平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年２月４日

上 場 会 社 名　　株式会社　みちのく銀行　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　8350　　URL　http://www.michinokubank.co.jp
代　　表　　者　(役職名)　取締役頭取　　(氏名)　杉本　康雄
問合せ先責任者　(役職名)　執行役員経営企画部長　(氏名)　岩岡　高徳　　(TEL) 017-774-1111
四半期報告書提出予定日　　平成25年２月８日　　配当支払開始予定日　　―
特定取引勘定設置の有無　　無
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	31,152	0.4	2,903	929.4	2,806	―
24年３月期第３四半期	31,039	△10.2	282	△71.5	203	△73.5

(注) 包括利益　25年３月期第３四半期　4,800百万円(　　―%)　24年３月期第３四半期　△1,053百万円(　　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	19.67	10.85
24年３月期第３四半期	1.43	0.76

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	2,003,229	71,542	3.6
24年３月期	2,027,954	67,552	3.3

(参考) 自己資本　25年３月期第３四半期　71,405百万円　　24年３月期　67,440百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	0.00	―	4.00	4.00
25年３月期	―	0.00	―		
25年３月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注)上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	1.5	3,100	52.6	2,500	40.8	15.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無
②　①以外の会計方針の変更　　：　無
③　会計上の見積りの変更　　：　無
④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	150,895,263株	24年３月期	150,895,263株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	8,159,235株	24年３月期	8,277,839株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	142,711,943株	24年３月期３Ｑ	142,646,297株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

	１株当たり配当金					配当金総額
（基準日）	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	（年間）
Ａ種優先株式	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	百万円
24年３月期	－	0.00	－	7.10	7.10	284
25年３月期	－	0.00	－			
25年３月期（予想）				7.05	7.05	282

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……2
３．四半期連結財務諸表 ……3
（１）四半期連結貸借対照表 ……3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……4
四半期連結損益計算書 ……4
四半期連結包括利益計算書 ……5
（３）継続企業の前提に関する注記 ……5
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……5
平成25年３月期　第３四半期決算短信説明資料 ……6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間の経常収益は、資金運用収益が減少したものの、その他業務収益及び役務取引等収益が増加したこと等により、前年同期比１億13百万円増加して311億52百万円となりました。また、経常費用は、債券関係の金融派生商品費用の計上等の減少、資金調達費用及び物件費の節減等による営業経費の減少等により、前年同期比25億９百万円減少して282億48百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比26億21百万円増加して29億３百万円となりました。また、四半期純利益は前年同期比26億３百万円増加して28億６百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

預金残高は、個人預金が増加したことを中心として前連結会計年度末比80億円増加して１兆8,581億円となりました。

貸出金残高は、事業性貸出が増加したものの、地方公共団体等貸出金が減少したこと等から、前連結会計年度末比179億円減少して１兆2,202億円となりました。

有価証券残高は、適切なリスクコントロールを意識しつつ国債を中心とした運用を行った結果、前連結会計年度末比97億円増加して3,818億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月14日に公表した平成25年３月期通期の業績予想に変更はございません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	212,595	193,861
コールローン及び買入手形	152,136	151,731
買入金銭債権	5,026	4,000
商品有価証券	177	27
金銭の信託	19,794	19,741
有価証券	372,135	381,856
貸出金	1,238,103	1,220,288
外国為替	1,045	1,591
その他資産	7,369	9,220
有形固定資産	13,659	15,207
無形固定資産	3,136	3,215
繰延税金資産	13,454	13,386
支払承諾見返	10,232	9,804
貸倒引当金	△20,914	△20,701
資産の部合計	2,027,954	2,003,229
負債の部		
預金	1,850,127	1,858,189
譲渡性預金	9,000	26,975
借用金	8,100	2,000
外国為替	8	73
社債	15,000	15,000
その他負債	61,731	14,523
賞与引当金	940	469
退職給付引当金	3,539	3,173
睡眠預金払戻損失引当金	783	557
偶発損失引当金	206	252
利息返還損失引当金	39	38
繰延税金負債	1	1
再評価に係る繰延税金負債	691	629
支払承諾	10,232	9,804
負債の部合計	1,960,401	1,931,687
純資産の部		
資本金	34,167	34,167
資本剰余金	29,771	29,748
利益剰余金	7,547	9,612
自己株式	△2,704	△2,663
株主資本合計	68,781	70,865
その他有価証券評価差額金	△1,686	307
土地再評価差額金	345	232
その他の包括利益累計額合計	△1,340	539
新株予約権	104	130
少数株主持分	7	7
純資産の部合計	67,552	71,542
負債及び純資産の部合計	2,027,954	2,003,229

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日)
経常収益	31,039	31,152
資金運用収益	22,912	21,055
（うち貸出金利息）	18,941	17,814
（うち有価証券利息配当金）	3,822	3,031
役務取引等収益	4,426	4,612
その他業務収益	3,302	5,103
その他経常収益	398	380
経常費用	30,757	28,248
資金調達費用	2,150	1,768
（うち預金利息）	1,609	1,458
役務取引等費用	2,300	2,128
その他業務費用	6,257	4,981
営業経費	18,718	18,604
その他経常費用	1,330	765
経常利益	282	2,903
特別利益	191	168
固定資産処分益	191	－
移転補償金	－	168
特別損失	143	114
固定資産処分損	73	104
減損損失	69	10
税金等調整前四半期純利益	330	2,957
法人税、住民税及び事業税	113	142
法人税等調整額	13	7
法人税等合計	126	150
少数株主損益調整前四半期純利益	203	2,807
少数株主利益	0	0
四半期純利益	203	2,806

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	203	2,807
その他の包括利益	△1,257	1,993
その他有価証券評価差額金	△1,268	1,993
繰延ヘッジ損益	△90	－
土地再評価差額金	101	－
四半期包括利益	△1,053	4,800
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,054	4,800
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成25年3月期 第3四半期決算短信 説明資料

1. 平成25年3月期 第3四半期損益の状況 【単体】

○ 経常収益は、前年同期比１億５７百万円増収の３０６億２６百万円（通期予想比７１．７％）となりました。
○ コア業務純益は、前年同期比１１億７６百万円増益の５４億８２百万円（通期予想比１０１．５％）となりました。
○ 経常利益は、前年同期比２５億８０百万円増益の２３億８２百万円となりました。
○ 四半期純利益は、前年同期比２３億７９百万円増益の２５億９３百万円となりました。

（単位：百万円）

	平成25年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)	前年同期比	平成24年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)	平成25年3月期 通期業績予想 (12ヶ月累計)
経常収益	30,626	157	30,469	42,700
業務粗利益	21,081	1,997	19,084	
コア業務粗利益（除く国債等債券損益）	23,078	1,034	22,044	
資金利益	19,480	△ 1,443	20,923	
役務取引等利益	1,475	362	1,113	
その他業務利益	124	3,076	△ 2,952	
うち国債等債券損益	△ 1,996	963	△ 2,959	
経費	17,595	△ 143	17,738	
人件費	8,896	130	8,766	
物件費	7,759	△ 313	8,072	
税金	939	40	899	
一般貸倒引当金繰入額①	△ 2,007	△ 689	△ 1,318	
業務純益	5,493	2,828	2,665	
コア業務純益	5,482	1,176	4,306	5,400
臨時損益	△ 3,110	△ 247	△ 2,863	
うち不良債権処理額②	2,340	948	1,392	
うち株式等関係損益	△ 222	455	△ 677	
経常利益	2,382	2,580	△ 198	2,700
特別損益	53	△ 314	367	
うち移転補償金	168	168	－	
うち固定資産減損損失	10	△ 59	69	
うち子会社清算益	－	△ 319	319	
税引前四半期純利益	2,436	2,267	169	
法人税等合計	△ 157	△ 113	△ 44	
四半期（当期）純利益	2,593	2,379	214	2,400
（参考）				
与信費用①＋②	333	260	73	1,400
有価証券関係損益	△ 2,219	1,417	△ 3,636	

（注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益（金融派生商品損益（債券関係）含む）
3. 国債等債券損益＝国債等債券売却益－国債等債券売却損－国債等債券償還損－国債等債券償却
+金融派生商品損益(債券関連)

2. 金融再生法開示債権 【単体】

金融再生法開示債権は、平成２４年９月末比３億円増加して３７２億円となりました。
また、対象債権に占める開示債権の比率は、平成２４年９月末比０．０３ポイント増加して３．００％となっております。

（単位:億円）

	平成24年12月末	平成24年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	93	91
危険債権	234	227
要管理債権	46	51
開示債権合計	372	369
対象債権合計	12,374	12,411
対象債権に占める開示債権の比率	3.00%	2.97%

（注）金融再生法開示債権は、億円未満を四捨五入して表示しております。

3. 自己資本比率(国内基準)【連結】

平成２５年３月末の連結自己資本比率は、１１．３％程度、連結Tier１比率は、８．５％程度と予想しております。

（参 考）

	平成25年3月末（予想値）
連結自己資本比率	11.3%程度
連結Ｔｉｅｒ１比率	8.5%程度

	平成24年9月末
連結自己資本比率	11.11%
連結Ｔｉｅｒ１比率	8.42%

（注）上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額 【単体】

その他有価証券の評価差額は、平成２４年９月末比３３億円増加して３億円となりました。

（単位:億円）

	平成24年12月末				平成24年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	3,693	3	32	29	3,886	△ 30	16	46
株式	79	△ 1	7	8	69	△ 11	2	13
債券	3,184	7	10	2	3,490	7	9	1
その他	429	△ 2	14	17	325	△ 26	4	31

（注）1. 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成24年12月末の「評価差額」は、平成24年12月末時点の帳簿価額（償却原価法適用後・減損処理後）と時価との差額を計上しております。
3.「債券」のうち、変動利付国債については合理的に算定された価額に基づき計上しております。

5. デリバティブ取引 【連結】

「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 業種別監査委員会報告第24号)等に基づき、ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は、下記記載から除いております。

(1) 通貨関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成24年12月末			平成24年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	為替予約	－	－	－	0	0	0

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(2)債券関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成24年12月末			平成24年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	債券先物	1,084	7	7	1,439	△ 2	△ 2

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(3)金利関連取引、株式関連取引、商品関連取引、クレジットデリバティブ取引

該当ありません

6. 預金・貸出金等の残高 【単体】

(1) 預金・預かり資産の状況

預金・預かり資産の残高は、前年同期比６８０億円増加して２兆７０４億円となりました。
なお、個人のお客さまからお預かりしている預金・預かり資産の残高は、１兆６，１１８億円となっております。

(単位:億円)

	平成24年12月末	24年9月末比	23年12月末比	平成24年9月末	平成23年12月末
預金	18,607	0	177	18,607	18,430
譲渡性預金	277	217	277	60	－
預かり資産	1,819	60	225	1,759	1,594
投資信託	404	33	28	371	376
公共債	386	△ 16	△ 22	402	408
保険	1,027	42	218	985	809
合計	20,704	276	680	20,428	20,024

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 保険には、年金保険及び医療保険が含まれております。

（参考）個人預金・個人預かり資産の状況

（単位:億円）

	平成24年12月末	24年9月末比	23年12月末比	平成24年9月末	平成23年12月末
個人預金	14,462	214	245	14,248	14,217
預かり資産	1,656	60	214	1,596	1,442
投資信託	394	33	29	361	365
公共債	233	△ 16	△ 34	249	267
保険	1,027	42	218	985	809
合計	16,118	273	459	15,845	15,659

（注）記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

（注）保険には、年金保険及び医療保険が含まれております。

(2) 貸出金の状況

貸出金の残高は、前年同期比９２億円増加して１兆２，１９３億円となりました。
このうち、一般貸出は、前年同期比２０９億円増加して１兆１１０億円となりました。
また、個人ローンにつきましては、前年同期比６４億円増加して３，９３１億円となっております。
一方、地公体向け貸出は、前年同期比１１７億円減少して２，０８３億円となりました。

（単位:億円）

	平成24年12月末	24年9月末比	23年12月末比	平成24年9月末	平成23年12月末
貸出金	12,193	△ 48	92	12,241	12,101
一般貸出	10,110	△ 140	209	10,250	9,901
事業性貸出	6,178	△ 144	145	6,322	6,033
個人ローン	3,931	4	64	3,927	3,867
うち 住宅ローン	3,375	20	56	3,355	3,319
地公体等貸出	2,083	92	△ 117	1,991	2,200

（注）記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 青森県内・函館地区の状況

当行の主力営業基盤である青森県内・函館地区においては、預金は前年同期比２１８億円増加の１兆７，２５２億円、貸出金は前年同期比３９７億円減少の９，１６７億円となりました。

（単位:億円）

	平成24年12月末	24年9月末比	23年12月末比	平成24年9月末	平成23年12月末
預金	17,252	10	218	17,242	17,034
うち 個人預金	13,448	206	250	13,242	13,198
譲渡性預金	277	217	277	60	－
貸出金	9,167	△ 268	△ 397	9,435	9,564
一般貸出	7,425	△ 191	△ 17	7,616	7,442
事業性貸出	3,706	△ 197	△ 91	3,903	3,797
個人ローン	3,719	7	74	3,712	3,645
うち 住宅ローン	3,196	22	64	3,174	3,132
地公体等貸出	1,742	△ 77	△ 379	1,819	2,121

（注）記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

7. 業績予想

平成２４年度は、第三次中期経営計画のスタートの年度であり、「融資業務革新」・「窓口業務革新」・「個人営業業務革新」・「エリア営業体制」を４つの重点戦略として定め、全役職員一丸となって推進しております。
このようななかで、経済環境を勘案し、平成２５年３月期の業績予想は、平成２４年５月１４日公表の業績予想通り、単体ベースで、経常収益４２７億円、経常利益２７億円、当期純利益２４億円（コア業務純益５４億円、与信費用１４億円）をそれぞれ見込んでおります。

（単位:百万円）

	平成25年3月期 業績予想		（参考）平成24年3月期 実績	
	連　結	単　体	連　結	単　体
経常収益	43,500	42,700	42,838	41,957
経常利益	3,100	2,700	2,032	1,072
当期純利益	2,500	2,400	1,776	1,478

コア業務純益		5,400		6,473
与信費用		1,400		627

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。